

ケース：息子を心配する女性／前分析と分析

<前分析>

- ①印象＝単純・熱い・燃え上がる・燃え尽きる・カーとなってガーと怒る。
- ②健康度（0～10）＝6～7／10
- ③予後（良いレメディがある時／レメディがない時）は、どうなるか？
 - 良いレメディがある時＝あるゆる身体症状は軽減して行く。次第に自信がついて来て、人から否定されても冷静な態度で落ち着いて対処できるようになる。強く興奮したり、怒りをぶちまけること等の感情の起伏は治まって行き、必要以上に自分を責めることもなくなっていく。
 - 良いレメディがない時＝身体症状は、全般に悪化し、人から否定される度に、カーとなり、ガーと怒り、益々、自分が嫌になって行く。
- ④救急性（急性か慢性か～救急性があれば、そこから始める）＝慢性
- ⑤治癒を妨げているものは？＝ない。
- ⑥親和性（部位）＝精神・皮膚・耳・腸・膀胱・全身（循環）
- ⑦マヤズム傾向（Psora Sycosis Syphilis Cancer TB）＝Psora 的
- ⑧全体性（レメディはいくつ必要になるか？）＝1つ。
- ⑨バイタリティー＝7～8／10

<本分析>

身体面（明確な身体症状がある＝これらはすべて癒されるべき点である）

- ・冬に極端に悪化。（SRP）
- ・手足が冷える。特に足先。
- ・耳（左耳）が焼けるように痒い。（SRP）
- ・頑固な便秘。
- ・皮膚症状。全体にガサガサ。温かさで悪化。
- ・膀胱炎と頻尿・尿漏れ。（SRP）
- ・水（海）がひどく苦手。海で沈む。水が怖い。心身ともに悪化。（超 SRP）

精神面

- ・これはと思ったらのめり込み、それ以外が見えなくなる。不器用。
- ・興奮しやすく、感情の起伏が激しい（怒り）。喧嘩腰。（SRP）
- ・自信のなさから、他者に怒りをぶちまける。そして、自分を責めて落ち込む。（SRP）
- ◎「自己価値」に非常に敏感。自分の価値を否定されるとカーと怒って、ガーと言ってしまう、その後、自己嫌悪に陥る。（SRP）

<統合>

＝「一気に燃え上がり＋やがて燃え尽きる」シンプルなエネルギーパターンの人。
＝四大元素では「火」と「水」の上下ライン上で大きく振れる。
＝自己価値への疑問、自信のなさ故に、何かあるとグラグラするような不安定さ（ものごとへ対処する力が不足）が、彼女の病の中心である。